

各 位

2025年12月9日
株式会社インプレス

制度の基本から口座開設、資産の作り方までわかりやすく解説！
『いちからわかる！新NISA & iDeCo 2026年最新版』を2025年12月9日に発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、税優遇でお得に投資ができる新NISAとiDeCoの始め方を解説したムック『いちからわかる！新NISA & iDeCo 2026年最新版』を2025年12月9日（火）に発売いたします。



■この1冊で制度の基本からおすすめ商品まで全網羅！

人生には、住宅費や教育費などまとまった資金が必要になります。これから的人生100年時代では、長く続く老後に備えて老後資金の確保も不可欠です。しかし、物価高が続くインフレ局面の現在は、預貯金だけでは資産が目減りしてしまいます。このような状況で、投資を活用した資産形成は必須の時代になりました。そこで注目されているのが、2024年にスタートした新NISAや、税優遇が手厚いiDeCoです。

新NISAのつみたて投資枠やiDeCoは、リスクを低減させながら資産を運用する「長期・積立・分散」を前提としており、投資初心者でも挑戦しやすい制度です。しかし、いざ始めようと思っても、口座開設や積立設定、商品選びなど初心者がつまずいてしまうポイントがいくつかあります。

本誌では、制度の基本はもちろん、口座開設から具体的なおすすめ商品まで、図解や画面写真を用いてフルカラーでわかりやすく解説しています。これを読めば初心者でも迷わず新NISA&iDeCoを始められます。

■イラストや図解が豊富でわかりやすい！

本誌では、複雑な制度内容をイラストや図解を用いてやさしく解説しています。また、1テーマにつき解説と図解が見開きで完結する構成なので、要点を簡潔に理解することができます。

さらに、口座開設や商品売買時に行う実際の操作は、スマートフォンの画面を大きく掲載し、どこをタップして何を入力すればよいのか丁寧に解説しています。掲載している通りに操作すれば始められるので、インターネットが苦手な人でも安心です。つまずきがちな商品選びも、目的に合わせた具体的なおすすめ商品を紹介しています。

■こんな人は今すぐ本誌をチェック！

- ・貯蓄が預貯金しかない人
- ・住宅資金や教育費などライフプランのお金が不安な人
- ・年金だけでは老後が不安な人
- ・新NISAやiDeCoは気になるけれど、難しそうだと思っている人
- ・投資はリスクがあって損しそうと思っている人
- ・新NISAやiDeCoの最新情報を知りたい人

■誌面イメージ

The page features two main illustrations side-by-side:

- Left Illustration (NISA and iDeCo Comparison):** A woman in a business suit stands next to a green banner that reads "資産形成のためのお得な非課税制度 / NISAとiDeCoを知ろう". The banner highlights "NISA" and "iDeCo" with their respective logos. Below the banner, there are two boxes: "つみたて投資枠" (Top-up Investment Box) and "成長投資枠" (Growth Investment Box). The "NISA" section shows a graph from 2012 to 2027 with a starting balance of 120 million yen and a final balance of 240 million yen. The "iDeCo" section shows a graph from 2027 to 2052 with a starting balance of 65 million yen and a final balance of 241 million yen. Both graphs show a steady upward trend with a slight dip around 2027.
- Right Illustration (NISA and iDeCo Features):** A man and a woman are standing behind a large green banner that says "使い道を柔軟に選べる! NISAとiDeCo". The banner also includes the text "みんなのお悩みも解説!" (Everyone's concerns explained!) and "老後資金を構み上げる". The illustration shows the letters "N", "I", "S", "A", "D", "E", "C", and "O" arranged in a grid-like pattern. The background contains small text explaining the differences between the two systems.

新NISAとiDeCoの制度内容をイラストを交えてやさしく解説。

右ページに解説、左ページに図解の見開き構成で、知りたいことが簡潔にわかる。

The page contains several sections:

- Top Left (PART 1):** A question "どうして投資って必要なの?" leads into a graph titled "▼インフレはお金の価値にどう影響する?". It shows a downward trend from 1200万円 to 800万円 over 10 years, with arrows indicating "インフレ" (Inflation) and "物価上昇率 -1%" (Annual price increase -1%).
- Bottom Left (PART 1):** A graph titled "▼物価上昇率3%でも4%リターンの投資なら資産はプラス!" shows three investment paths: "積極派投資 (先進国株式投資) 年リターン+6.4%" (Aggressive investment (Advanced country stock investment) Annual return +6.4%), "中間派投資 (バランス型投資) 年リターン+3%" (Moderate investment (Balanced investment) Annual return +3%), and "定期預金 年リターン0.2%" (Regular savings account Annual return 0.2%). The paths start at 1000万円 and end at approximately 1434万円, 1061万円, and 820万円 respectively.
- Top Right (PART 2):** A blue box titled "投資って必要な? インフレ時代お金の価値" contains the text "経済の転換期がやってきた! 物価高のインフレ時代到来! 預貯金だけではお金が目減りする" (The era of high inflation has arrived! The era of high inflation has arrived! Money in savings accounts only decreases).
- Bottom Right (PART 2):** A section titled "iDeCo インフレって何?" compares inflation rates between NISA and iDeCo. It shows a comparison between "250円で500円が見える" (250 yen shows 500 yen) and "100円で50円が見える" (100 yen shows 50 yen), with a note that "インフレに、セイバードがどう影響するか" (How does inflation affect the sword of Damocles) is explained in another part of the magazine.



実際の操作は大きな画面で解説。この通りに操作すれば口座開設や商品購入などが完了する。

■本誌の構成

〈巻頭特集〉

NISAとiDeCoで5700万円達成！

注目の改正が目白押し！iDeCo&NISA新戦略

徹底解説 NISAとiDeCo

みんなのお悩みQ&A

PART 1 どうして投資って必要なの？

PART 2 新NISAまるわかりガイド

PART 3 iDeCoまるわかりガイド

PART 4 新NISA&iDeCo組み合わせ術

〈巻末特集〉

投資信託TOP10（NISA編／iDeCo編）

■書誌情報



書名：いちからわかる！新NISA&iDeCo 2026年最新版

監修：中山伸枝

発売日：2025年12月9日（火）

ページ数：112ページ

サイズ：A4変型判

定価：1,210円（本体1,100円+税10%）

電子版価格：1,210円（本体1,100円+税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-02332-6

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295023329>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1125102077>

■監修者プロフィール

中山伸枝（やまなかのぶえ）

<https://www.nobueyamanaka.com/>

心とお財布を幸せにする専門家 ファイナンシャルプランナー (CFP®)

株式会社アセット・アドバンテージ 代表取締役 <https://www.nobueyamanaka.com/asset-advantage>

FP相談ねっと 代表 <https://fpsdn.net/>

一般社団法人公的保険アドバイザー協会 理事 <https://siaa.or.jp/>

1993年米国オハイオ州立大学ビジネス学部卒業後メーカーに勤務。これからはひとりひとりが、自らの知識と信念で自分の人生を切り開いていく時代と痛感し、お金のアドバイザーであるファイナンシャルプランナー (FP) として2002年に独立。年金と資産運用、特に確定拠出年金やNISAの講演、ライフプラン相談を多数手掛ける。

執筆：金融庁サイト 有識者コラム連載、50歳を過ぎたらやってはいけないお金の話（東洋経済新報社）、
ど素人が始めるiDeCo（個人型確定拠出年金）の本（翔泳社）他

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア＆サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL : <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問合せを停止しております。メールまたはWeb サイトからお問合せください。